

製品名: EGFR 変異マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83084**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	175kDa

抗原情報

遺伝子名	EGFR mutant
別名	ERBB; HER1; mENA; ERBB1; PIG61
遺伝子 ID	1956.0
SwissProt ID	P00533
免疫原	大腸菌で発現したヒト EGFR 変異体 (AA: 693-893) の精製された組み換え断片。

背景

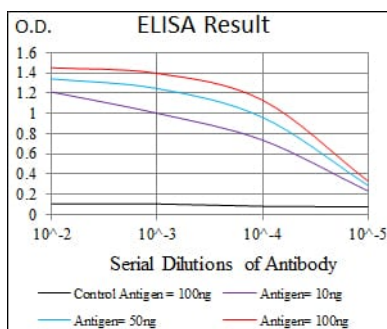
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する膜貫通型糖タンパク質です。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーの受容体です。EGFR は、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。この

タンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんと関連しています。この遺伝子には、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。

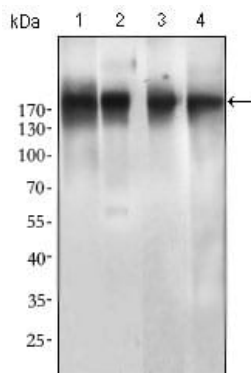
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

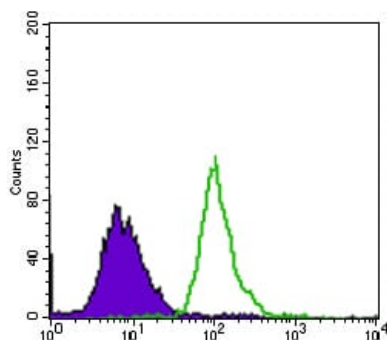
画像データ



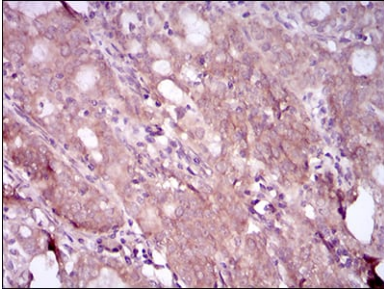
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



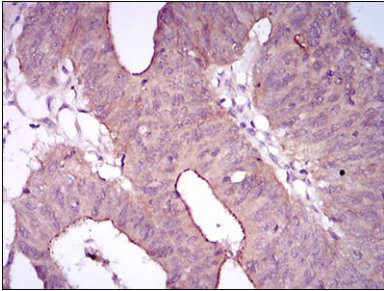
SPC-A-1 (1)、A549 (2)、HepG2 (3)、MCF-7 (4) 細胞溶解物に対する EGFR 変異マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



EGFR 変異マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による EGFR 変異マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による EGFR 変異マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。